

## 申込方法(参加無料) ※各施設でのお問い合わせは受け付けておりません。

「愛知芸術文化センター」「名古屋市美術館」を除く施設  
はがき、FAX、Eメールにて①希望企画の番号、②住所、③氏名・フリガナ、  
④電話番号、⑤メールアドレスをご記入の上、ご応募ください。

申込先  
はがき  
〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2 愛知芸術文化センター6階  
あいちトリエンナーレ実行委員会事務局「オープンアーキテクチャー」係

FAX  
052-971-6115

Eメール  
openarchi@aichitriennale.jp

※切:8月2日(金) 必着  
※応募多数の場合には抽選となります。  
※アクセス方法等の詳細については、後日当選者に事務局より連絡します。

「愛知芸術文化センター」  
往復はがきに①参加者全員の氏名・フリガナ、お子様の学年、②郵便  
番号・住所、③電話番号をご記入の上、ご応募ください。  
申込先:〒461-8525 愛知芸術文化センター「親子で劇場探検」係  
※切:7月31日(水) 必着  
※応募多数の場合は抽選となります。

「名古屋市美術館」  
申込不要・先着順(定員180名)  
(開始60分前より、名古屋市美術館1階にて整理券を配付します。)

問い合わせ先  
あいちトリエンナーレ実行委員会事務局「オープンアーキテクチャー」係  
〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2 愛知芸術文化センター6階  
TEL:052-971-6127  
FAX:052-971-6115  
http://aichitriennale.jp/openarchi

## 特別連携事業 ※申込方法等詳細は各団体へお問い合わせください。

あいちトリエンナーレ2013 オープンアーキテクチャーでは、  
各地域で魅力的な取り組みを実施している事業を「特別連携事業」として選定しています。

### 8.20 Tue

名大でアートを歩く  
名古屋大学(名古屋市千種区)  
Nagoya University  
▶問い合わせ先  
クリエイティブ・デザインシティなごや  
推進事業実行委員会  
TEL:052-265-2105  
http://www.creative-nagoya.jp  
**定員 25名**

### 9.23 Mon

愛知登文会2013年度  
第2回登録文化財建造物保存・活用講座  
現地視察「八丁味噌 カクキュー」  
八丁味噌カクキュー本社事務所・蔵(資料館)(岡崎市)  
Hacho Miso Kakukyu Head Office and Kura  
▶問い合わせ先  
愛知県国登録有形文化財建造物所有者の会  
TEL:052-935-7841  
http://www.aichi-tobunkai.org/  
http://www.facebook.com/aichi.tobunkai  
**定員 30名**

### 10.6 Sun

南山大学  
アントニン・レーモンドの建築探訪  
南山大学名古屋キャンパス(名古屋市緑区)  
Nanzan University  
▶問い合わせ先  
クリエイティブ・デザインシティなごや  
推進事業実行委員会  
TEL:052-265-2105  
http://www.creative-nagoya.jp  
**定員 25名**

### 9.19 Thu

歴史的建造物『名古屋市公会堂』  
語る・観る・触れる  
最終話 ~語らいと観月のタベ~  
名古屋市公会堂(名古屋市中区)  
Nagoya Civic Assembly Hall  
▶問い合わせ先  
名古屋市公会堂指定管理者  
愛知県舞台運営事業協同組合  
TEL:052-731-7191  
http://www.nagoyashi-kokaido.jp  
**定員 300名**

### 9.29 Sun

ここで働く笑顔になる!  
気分上々なオフィス環境見学会  
田園オフィス/株式会社都工業(豊田市)  
DENEN Office / MIYAKO Industries, Ltd.  
▶問い合わせ先  
日本建築学会東海支部(設計計画委員会)  
TEL:052-243-6244  
http://news-sv.aij.or.jp/tokai/  
**定員 30名**

### 10.13 Sun

白雲閣なごや歴まちびとステーション事業  
第3回「建物見学会」  
白雲閣(名古屋市緑区)  
Hakuunkaku  
▶問い合わせ先  
なごや歴まちびとの会、  
(公財)名古屋まちづくり公社  
TEL:052-222-2699  
http://www.nagoya-rekimachinet.jp/  
**定員 100名**

### 9.21Sat, 22Sun, 23Mon, 28Sat, 29Sun

新美南吉生誕100年  
“ごんの秋まつり”  
半田赤レンガ建物一般公開  
半田赤レンガ建物(半田市)  
Handa Red Brick Building  
▶問い合わせ先  
赤煉瓦倶楽部半田、半田市  
TEL:0569-84-0605(半田市企画課)  
http://www.city.handa.lg.jp/contents/  
05030001.html  
**定員 無**

### 10.5 Sat, 6 Sun

よみがえれ半田赤レンガ建物! 改修直前大公開!!  
「12年間の想いと未来への希望を込めて」  
半田赤レンガ建物(半田市)  
Handa Red Brick Building  
▶問い合わせ先  
赤煉瓦倶楽部半田、半田市  
TEL:0569-84-0605(半田市企画課)  
http://www.city.handa.lg.jp/contents/  
05030001.html  
**定員 無**

### 10.19 Sat, 20 Sun

SOCIAL TOWER MARKET  
テレビ塔とそのまわりに、いつまでも愛したくなる  
モノと音楽が集まる2日間!  
名古屋テレビ塔(名古屋市中区)  
Nagoya TV Tower  
▶問い合わせ先  
ソーシャルタワープロジェクト実行委員会  
TEL:070-5646-6098  
http://socialtower.jp/  
**定員 無**

## あいちトリエンナーレ 2013

## オープン アーキテクチャー

## Open Architecture Aichi Triennale 2013

# Open Architecture

- 普段一般公開されていない建築物などの特別公開
- 建築のつくり手や使い手のガイドによる対話型
- 空間に滞在しゆったり豊かな時間を過ごす

普段一般公開されていない建築物等を特別に公開するオープンアーキテクチャー。つくり手が  
込めた想いや使い手の愛着を、本人やゆかりの深い人が語るとともに、音楽・演劇などの特別な  
空間体験プログラムもお届けします。トリエンナーレ出品作家設計の建築、江戸期から現代まで  
多様なライフスタイルの個人邸、地域文化を反映した百貨店や喫茶店などを訪れ、空間や歴史の  
豊かさを(再)認識すると、日常の光景もまた違った景色となって現れるかもしれません。



あいち  
トリエンナーレ  
2013

## 愛知芸術文化センター

Aichi Arts Center

名古屋市中区東栄1-13-2

1



設計=A&T建築研究所  
施工=大成建設  
竣工=1992年

**8.15 Thu 13:00~15:30**

美術館・芸術劇場・文化情報センターから成る複合施設。生演藝を催したり、普段見られないバックヤードや舞台機械を目前で体験する親子プログラム「親子で劇場探検」を開催。  
▶定員=300名(対象:小学生と保護者)  
▶司会=中村ゆかり  
(愛知県立芸術大学非常勤講師)

## 愛知産業大学 言語・情報共生センター

Aichi Sangyo University Educational Center for Language and IT

岡崎市岡野原山12-5

2



設計=栗原健太郎+岩月美穂 / studio velocity  
施工=熊谷組  
竣工=2013年

**8.21 Wed 13:30~16:00**

交通・人・情報の中継点となる公園のような中庭の建築。縦横交差する回廊と開閉自由なガラスの空間は一面の芝生に舞い降りたかのように軽やか。白い屋根は空中に浮かんでいるようにもみえる。4メートルも地形の高低差を感じさせず緩やかに、室内か屋外かの境界も溶けにくいような空間を体験できる。

## 珈琲 エーデルワイス Coffee Edelweiss

ボンボン 桜山店 BONBON

3



名古屋市中区東栄1-10-1 名古屋市昭和区桜山4-70

**8.24 Sat 9:00~11:30**

名古屋文化の象徴、喫茶店。老舗、珈琲エーデルワイスとボンボン桜山店の中二階のある空間とでもてなしを楽しむ。  
▶定員=20名  
▶ガイド=秋田拓(喫茶エーデルワイス店主)、植武司古(ボンボン桜山店店主)、大竹敏之(フリーライター)  
備考:当日、移動に伴う交通費及び喫茶店内での飲食代が必要です。

## 為三郎記念館(古川美術館分館)

Tameshuro Memorial Museum

名古屋千種区堀切町1-9

4



設計=不詳  
施工=森春吉  
竣工=1934年

**8.28 Wed 14:00~16:00**

名古屋を代表する実業家だった故・古川為三郎氏晩年の住まい。数寄屋造りの為春亭(いしゅんてい)と茶室・知足庵にてキッズプログラムを開催。  
▶定員=20名(対象:小学3~6年生)  
▶ガイド=林奈美恵(古川美術館学芸員)

## 四間道・伊藤家住宅

Shikemichi and Ito House

名古屋市西区(個人宅)

5



設計=不詳  
施工=不詳  
竣工=江戸時代中期

**9.1 Sun 9:45~11:45**

堀川水運を利用して家業を営んだ清洲越商人の屋敷のひとつ。戦災を免れ現存する貴重な愛知県指定文化財。  
▶定員=20名  
▶ガイド=伊藤公夫(堀川文化を伝える会長)

## 丸栄

Maruei Department Store

名古屋市中区栄3-3-1

8



設計=村野藤吾 / 村野・森建築事務所  
施工=清水建設  
竣工=1953年 / 1956, 1984年増築

**9.8 Sun 14:30~16:30**

巨匠・村野藤吾の設計。濃緑ペーンズに色鮮やかなモザイクタイルの大壁面が圧巻。国内百貨店で唯一、日本建築学会賞を受賞している。  
▶定員=20名  
▶ガイド=倉方俊輔  
(建築史家、大阪市立大学准教授)

## コルゲートハウス

Corrugated Pipe House

豊橋市(個人宅)

12



設計=川合健二  
施工=藤原工務店・及部春雄  
竣工=1965年

**10.5 Sat 14:15~15:45**

大地に転がるドラム缶のような家。「強く安価な家で自給自足の生活を」と、建築専門ではない故・川合健二氏が考案した。  
▶定員=20名  
▶ガイド=川合花子(住み手)、真木兼男・令子(コルゲートハウスの・チルトリン)  
備考:当日、移動に伴う交通費が必要です。

## CmsOHO / The Garden 覚王山

CmsOHO / The Garden Kakuozan

名古屋市中千種区(個人宅)

6



【愛知の現代住宅シリーズvol.1】

設計=吉村昭範+吉村真基 / D.I.G Architects  
施工=マーク・キックウキヤラリー  
竣工=2012年

**9.7 Sat 10:15~11:45**

建築家夫婦の自邸兼オフィス(SOHO)。3つの塔をスキャップフロアでつなぐ、上り下りが楽しい構成。光と風を心地よく取り込む。  
▶定員=20名  
▶ガイド=D.I.G Architects (建築家)

## 都市に開いていく家

House Open to the City

名古屋市瑞穂区(個人宅)

10



【愛知の現代住宅シリーズvol.3】

設計=栗原健太郎+岩月美穂 / studio velocity  
施工=創SHINKO株式会社ソニーコー建創  
竣工=2013年

**9.15 Sun 10:45~14:45~**

トリエンナーレ出品作家studio velocity設計の住宅。ピロティのあるガラス張りで透明な棟と敷地奥の住宅棟を空中回廊が結ぶ。  
▶定員=各20名  
▶ガイド=studio velocity  
(建築家、あいちトリエンナーレ2013出品作家)  
備考:スタート時間は、事務局にて割り振りをします。

## 透明な地形

Transparent Topography

岡崎市(個人宅)

13



【愛知の現代住宅シリーズvol.4】

設計=南川祐輝建築事務所  
施工=箱屋  
竣工=2012年

**10.12 Sat 14:45~16:15**

建物を横断する4つのボリュームによって現れたダイナミックな空間。佐久島のアート作品「おひるねハウス」の展開から生まれた住宅。  
▶定員=20名  
▶ガイド=南川祐輝(建築家)、近藤梅義(住み手)

## M House

M House

名古屋市中千種区(個人宅)

7



【愛知の現代住宅シリーズvol.2】

設計=吉村昭範・吉村真基 / D.I.G Architects  
施工=水野工務店  
竣工=2009年

**9.7 Sat 13:30~14:30~15:30~**

道路のように細長い間口5メートルの敷地に、豊かな生活のゾーンをつくりだす驚きの建築。目前にある緑道の景色が飛び込んでくる。  
▶定員=各5名(対象:高校生以上)  
▶ガイド=D.I.G Architects (建築家)  
備考:スタート時間は、事務局にて割り振りをします。

## 名古屋陶磁器会館

Nagoya Pottery and Porcelain Hall

名古屋市中区徳川1-10-3

11



設計=廣橋一英  
施工=志水建築業店  
竣工=1932年

戦前の名古屋の物産を招った陶磁器産業の繁栄を物語る近代建築。シロロな雰囲気漂うホールでの朗読劇は観客を別世界へ誘う。  
▶定員=各50名  
▶ガイド=松井三希子(一般財団法人名古屋陶磁器会館事務局長)、川口亜稀子(LiVi設計工房)、榊原謙介(スバヤル建築事務所)

## bird house

bird house

名古屋市(個人宅)

14



【愛知の現代住宅シリーズvol.5】

設計=宮本佳明建築設計事務所  
施工=井ノ建設  
竣工=2010年

**10.13 Sun 10:45~12:15**

トリエンナーレ出品作家宮本佳明設計の住宅。木々に囲まれたおおよそ30度の急斜面に、つづら折りのスロープで繋がれた母屋と離れが優しく寄り添う。  
▶定員=20名  
▶ガイド=宮本佳明  
(建築家、あいちトリエンナーレ2013出品作家)

## オープナーキテクチャー・スペシャル企画



ガイド=二橋トマリ子(エッセイの作家)

トリエンナーレ2013オペラ演出家、田尾下哲の書き下ろしによる朗読劇「ペプトリーチエ・エンチ」を本邦初公演する他、名古屋陶磁器会館の建物解説も実施する。  
朗読劇「ペプトリーチエ・エンチ」(解説:田尾下哲)  
フレムメールの世界的名画『真珠の耳飾りの少女』のモデルとなったとも言われているガイド・レーニ作「ペプトリーチエ・エンチの肖像」。暴力的な父親殺しの罪で斬首台へ向かう直前のペプトリーチエは、斬首に際して髪の手で髪をかき落すのを防ぐためにターバンを巻いてその時を待ったという。しかし、力なく振り返った彼女の眼には、これから死を迎えることへの絶望感ではなく、ある種の「希望」が輝いて見える。まるで、心の中でこう語りかけているかのよう——。



**9.27 Fri 建物解説 17:00~17:50 朗読劇 18:00~21:00**  
**9.28 Sat 建物解説 14:00~14:50 朗読劇 15:00~18:00**  
備考:申込時に希望日を明記してください。

# Open Architecture

## オープナーキテクチャー

※各施設でのお問い合わせは受け付けておりません。